

2023 年度(第 42 回)消化器内視鏡技師試験の試験方法・申請期間・業績について

来年 2023 年に開催予定の 2023 年度（第 42 回）消化器内視鏡技師試験は CBT 方式（コンピュータ ベースド テスティングの略称で、コンピュータを使った試験方式のこと）での開催を予定しております。

試験日程は決定次第ホームページでご案内致しますが、受験申請期間が例年より早期・短期間の受付となる可能性がございます。

また、申請期間の早期受付に伴い、本年 10 月以降に開催の各講習会（技師学会・技師研究会・機器取扱い講習会基礎編・医学講習会）が業績対象外となる場合がございますため、まだ受験申請に必要な業績を満たしていない方は、お早めに各講習会にご参加ください。

< 受験申請に必要な業績 >

- 消化器内視鏡技師会が開催している【技師学会】または【技師研究会】に 2 回以上
- 消化器内視鏡技師会が開催している【機器取扱い講習会（基礎編）】に 1 回以上
- 消化器内視鏡技師会が開催している医学講習会（※参加が必要な方のみ）

※医学講習会について、受験者の勤務先在籍の本学会認定専門医から勤務先内で所定時間の講義を受けている場合は参加不要です。

< 2023 年度（第 42 回）技師試験申請の業績有効期間 >

2017 年 3 月～受験申請書提出時点まで。

※参加予定では申請受理ができかねますこと、予めご了承ください。

<2023 年度（第 42 回）技師試験案内の公開時期について>

試験日程が決定次第、速やかにホームページでご案内致します。（6 月～7 月頃の掲載を予定）

受験をご希望の方にはご迷惑をお掛けし申し訳ございませんが、何卒ご理解賜りますようお願い申し上げます。

以下余白